

Voter	石井先生の基調講演を受けて、思い浮かんだ質問・感想・気づきを教えてください。（複数回答可・どんだんご入力ください!）:1
1	「学び合い」や「ICT」といったキーワードばかり飛び交う中で、改めて教師が生徒の授業に向き合う大切さ、重要性を話していただき、元気が出るとともに気が引き締まりました。
2	教化する授業をしよう。というメッセージをいただいたように思います。ドリルで終わらず、ゲームの舞台まで用意するというのは、パフォーマンス課題などで活用する場面を用意するということでしょうか??わかるまで一使えるまで、意識した、教材の面白さを味わえる子供たちの学びを保障していきたいと考えました。石井先生、ありがとうございました
3	英語科教員としては、authenticityを実現するのに必要なスキルの要素（端的には言語知識）の習得と「おいしいところ」との兼ね合いをどう取るかが疑問です。
4	「『教材を介した』教師と子ども、子どもと子どものコミュニケーション」が印象に残りました。
5	確かに、授業準備が楽しいですね
6	本質を学ぶことは大切、そして本質を考えられるような授業をしていきたい。
7	自分の授業を振り返るきっかけになりました。参考になりました。
8	【質問】グラフィックレコーディングの個別化と個性化が反対ではありませんか？
9	スライド最後から2枚目 具体的な先生方の授業の整理について、もう少し詳しく説明ください。
10	ありがとうございました。『探究』は先生が学ぶ場、教師と学習者が共に学ぶ、教師の成長する場はとても共感しました。また、子どもたちがキチンと教材に向かい合っているのか?そして、教師はファシリテーションする、協働することもとても感心しました。
11	教育観、授業観が本当に今問われていると思いました。自分に問いかけて書き出したいと思いました。
12	学習者目線になる授業になるには、教材研究と向かい合う姿を生徒に見せることが大切と思いました。
13	観点別評価の、しょぼくない舞台とは、探究発表会みたいなことでしょうか？
14	「真正の」ということを言うと、大学の研究者のように学ぶってことなのか?と問われることがあります。その質問の背景には、アカデミックすぎて準備が難しいし、生徒にとっても困難だ・・という恐れがあるのではないかと感じます。実用的なものも、まさに真正なことがあるって言うことを、確認しなければならぬなあ、って最近感じております。
15	全員が参加できる問題づくり。素晴らしいです! どのように問題を作っていますか?
16	しょぼいテストに衝撃を受けました。
17	文化と向かいあっているか?とのご発言がありましたが、「社会」ではなく「文化」とされた意味はなんでしょうか?
18	二項対立というところが、今までモヤモヤしていたところをスッキリさせていただいたと感じました。
19	遠隔学習支援の仕組みづくりという視点がなかった。なかなか勤務時間外の生徒の家庭学習には意識が向きづらい。
20	本日はありがとうございました。著書『現代のアメリカにおける学力形成論の展開』を拝読し、参加いたしました。個別化と個性化の例を挙げていただき納得いたしました。学びの質を高められるように「教科する」ことを念頭に実践して参りたいと思います。
21	「教科する授業」という視点はとても大切だと感じました。
22	「文化に対して、教科を通じて触れさせること」目から鱗でした。
23	願いを確認して共有する事、プロとしての生徒を揺さぶる授業デザイン
24	「課題研究」の指導で、課題設定で、生徒とやり取りしながら、絞り込んでいった過程は「ナナメ関係」ととらえられるような気がしているがそれでよいか?

25	本質を学ぶということの重要性を、改めて感じました。
26	授業中の発問時に、よく「それはなぜか」を投げかけていた。わからなければ根拠となるデータや資料を探させるなど、作業を通して解答を求めていた。このような活動は、これからの授業づくりで生かせると思う。
27	授業が共通言語として生徒同士や教師とのつながりを作っていく可能性を持っているというのは、嬉しい言葉です。授業を大事にしたいと思います。
28	個別化と差別化の違いをお教えてください
29	本校にも部活に逃避する教員が多数派である。一方で部活をしながら、探求することは、教員のオーバーフローになり得ないか？
30	「本物」とは何ですか？
31	教材研究のプロセスを生徒が追体験できるような授業、とても共感しました。
32	ご講演ありがとうございました。「文化が人を育てる」について、具体的なイメージが浮かびづらいのでより詳しくご説明いただけると大変幸いです。人の成長をどう定義し、それが具体的にどんな場面で実現されるのでしょうか。
33	高校二年で探求授業をを小中学生向けに展開していこうと考えている者です。二項対立で本質を見失っているというのは私にも深く刺さりました。学問の楽しさを背中で語るという話がありましたが、高校生には探求の授業をしていくのは難しそうだと感じますでしょうか。
34	古典を学ぶ意味、「物語」のストックを増やす。⇒共感できます。 宮城 ●●●高校 ●●●●
35	「真正な学び」と「教科する学び」を往還させるようなカリキュラム上、または、授業上の工夫は？
36	教師の教材研究の美味しいところ（面白いところ）を生徒に体験させる。→同感です。
37	グラフィックレコーディングの個性化と個別化が反対ではありませんか？
38	真正な学びと教科する学びをどのように結びつけるのか
39	観点別評価が「舞台」という意味をもう少し敷衍していただければ幸いです
40	教科を通じた文化の醸成